

事務連絡
令和4年8月1日

地域薬剤師会長 様
同 薬局部会長 様
病院診療所部会長 様

長野県薬剤師会事務局

服薬ケア医療学会第12回大会の開催について

平素、本会の運営に際しまして、種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、服薬ケア医療学会第12回大会実行委員会から標記大会を開催する旨案内がありましたので情報提供します。
よろしく申し上げます。

一般社団法人 長野県薬剤師会
事務局長 中島 / 保険医療課 桐山
〒390-0802 松本市旭 2-10-15
Tel0263-34-5511 FAX0263-34-0075
E-mail : hoken3@naganokenyaku.or.jp

一般社団法人長野県薬剤師会
会長 日野 寛明 様

服薬ケア医療学会第 12 回大会実行委員会
委員長 嶋崎 眞義

服薬ケア医療学会第 12 回大会開催のお知らせ

短かった梅雨明けのあと、早めの夏到来と一部地域では線状降水帯豪雨の被害も心配される中、今度はコロナ感染症第 7 波への突入と落ち着かない日々をお過ごしのことと思います。

さて、私共服薬ケア医療学会は、日本薬剤師会、神奈川県薬剤師会等の後援をいただき、来る 9 月 17 日より 3 日間、横浜にて服薬ケア医療学会第 12 回大会を開催いたします。今回の大会テーマを「医療者としての薬剤師の使命とは」とし、変化著しい医療体制の中で今、薬剤師は何を求められ、何をしていかなければならないのかを皆さんとともに考えていきたいと思っております。

講師として、様々なメディアを通して今年度の調剤報酬改定のポイントや狙いについて発表されている厚生労働省の紀平薬剤管理官と、今話題となっております「薬局薬剤師の業務及び薬局の機能に関するワーキンググループ」の主査を務められた和歌山県立医科大学薬学部教授の赤池先生をお招きし、薬学部の教育と薬局、薬剤師に課せられる使命など、最新の情報をお話いただくことになっております。

また、最終日のシンポジウムでは「お互いを知ろう！～薬薬連携を極めるために～」と題し、調剤薬局や病院の現場でご活躍中の薬剤師の皆様がそれぞれの立場から今、実践していること、大切にしていること、伝えたいことを各々が発表した後に、ディスカッションの中でこれからの薬薬連携のあるべき姿を見つめて参りたいと思っております。

日本における薬剤師教育は 4 年制から 6 年制に変わり、その教育内容は医療の進歩とともにハイレベルになっております。さらに再来年から、教育カリキュラムがまた改変され、基本カリキュラムは医学部歯学部と同じものを求められることとなるようです。これからの薬剤師は医療者としてのしっかりとした自覚と高度な知識が必要不可欠です。そして、今の薬剤師は研鑽する人、しない人…二極化されていると話題に上りますが、自己研鑽を惜しまず、堅実に学んできた薬剤師は、しっかりと職能を活かせる時代となってきたのだと実感しております。

このように変化の著しい今こそ、開局、病院薬剤師の枠を超えて、医療者として自分達の使命はなんであるかを見つめ直すための絶好の機会と致したいと思っております。是非、貴薬剤師会の皆様にも今回の大会のご案内をいただけますと幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

服薬ケア医療学会 第12回大会

医療者としての薬剤師の使命とは

9/17
土

招待講演「令和4年度調剤報酬改定と薬剤師へのメッセージ」

厚生労働省保険局医療課薬剤管理官 紀平 哲也氏



9/18
日

教育講演「6年制薬学教育と薬局・薬剤師への期待」

和歌山県立医科大学薬学部教授・医療薬学部門長

京都大学名誉教授

名古屋大学創薬科学研究科アドバイザーボード

赤池 昭紀 先生



9/19
祝

シンポジウム

お互いを知ろう！～薬薬連携を極めるために～

横浜市立大学附属病院薬剤部
ココカラファイン薬局

横浜市立みなと赤十字病院薬剤部
サエラ薬局

会期：2022年9/17(土)・18(日)・19(祝)

会場：横浜市旭公会堂

大会長：小川 護（神奈川県薬剤師会会長）

開催形式：9/17(土)・18(日) ハイブリット形式(会場・オンライン)

9/19(祝) オンラインのみ

申込はこちら→

※9/19のみ、参加登録者は終了後2週間アーカイブビデオを無料で視聴できます。

ただし、単位が認定されるのは、当日視聴した方のみとなります。

プログラムは
こちら→



(一社)服薬ケア医療学会について

服薬ケア医療学会は、前身である服薬ケア研究会が築き上げた「服薬ケア」の精神を基とし、薬剤師、ひいては医療全般の質的向上を目指し、昨年4月に設立いたしました。服薬ケア医療学会では、患者さんから頼られる本物の医療者となるべく、様々な研修会の開催や患者対応技術の研究をすすめてまいります。開催研修会例：SP 研修/頭の中をPOSにする（服薬指導の技術向上のための実践演習）/薬の添付文書&IF 徹底読解/薬物動態学の基礎/医療統計学の基礎/薬歴の書き方～事例と添削～/自分で読む検査値、等

第12回横浜大会

今大会は「医療者としての薬剤師の使命とは」というテーマで開催いたします。

9/19のシンポジウムのテーマは「お互いを知ろう～薬薬連携を極めるために～」

横浜市立大学病院薬剤部、みなと赤十字病院薬剤部、ココカラファイン薬局、サエラ薬局の方々にお話いただき、お互いを理解し、薬薬連携を極めるためにどのようなアプローチが必要なのか考えたいと思います。詳細・プログラム等はホームページ（表面QRコード）よりご確認ください。みなさまのご参加をお待ちしております。

<参加登録料> (税込)

	会員	非会員	学生
事前登録	8,800円	9,900円	3,300円
参加登録	10,000円	11,000円	3,300円

※企業参加登録料については、別途趣意書をご覧ください。

事前登録期間

～2022年8月31日（水）

期間内に参加費納入完了のこと

<一般演題募集期間>

～2022年8月31日（水）

演題：服薬ケアの学習、実践、考察、意見などのほか、特に服薬ケアに関連しなくても、医療・介護の進歩・発展に寄与する研究、意見であれば結構です。

発表：口演発表。発表8分、質疑応答4分、合計12分以内。

演者：服薬ケア研究会会員に限ります。共同研究者はこの限りではありません。

※詳細はHPをご確認いただくか、事務局までお問い合わせください。
12thcong@fukuyakucare.org

参加申込

以下の申込用紙を記入し、FAX03-6368-6058へお送りください

※申込後、大会事務局 12thcong@fukuyakucare.orgよりメールをお送りいたします。

5日経過しても連絡がない場合は、事務局（TEL:029-828-6767）までお問い合わせください。

参加希望 (9/17 本会場 9/18 本会場) ※該当する方に○をしてください。9/19はオンラインのみ。
オンライン オンライン

◆氏名・フリガナ

◆勤務先

◆メールアドレス

◆（自宅・勤務先）該当する方に○をしてください

hotmail/ezwebへはプロバイダの都合により事務局からの返信メールが届かないことが多いため、他のアドレスをご使用ください。

◆薬剤師名簿登録番号

TEL：

◆（自宅・勤務先）該当する方に○をしてください

◆住所（自宅・勤務先） 〒

FAX：

◆服薬ケア医療学会の会員ですか？

はい（ 番） いいえ

◆同時入会を希望しますか？： はい いいえ

参加費のお支払いは（指定口座に振り込みます クレジット決済を利用します）

一般社団法人 服薬ケア医療学会

- (一社)服薬ケア医療学会は、前身である任意団体「服薬ケア研究会」での 20 年弱に渡りこれまでの実績を踏まえ、2021 年 4 月 7 日に発足致しました。
- 「服薬ケア研究会」とは「服薬ケア」(当学会理事長の岡村祐聡先生の提唱する薬剤師の医療理論)を学んだ薬剤師有志が集まって作ったもので、非営利の自主運営にて研究学習団体でした。
- 「本物の薬剤師」を目指し、薬剤師としての実力をつけるための様々な研修を、日本全国で開催致しました。
- (財)日本薬剤師研修センターより認定研修実施機関として認証を受けていた「服薬ケア研究会」ですが、一般社団法人服薬ケア医療学会へと組織変更した後も、日本薬剤師研修センターの単位を認定しております。

- < 設 立 > 服薬ケア研究会設立：平成 14 年 10 月。
令和 3 年 4 月 7 日に一般社団法人 服薬ケア医療学会へと組織変更。
- < 理 事 長 > 岡村 祐聡 (服薬ケア研究所 所長)
- < 会 員 数 > 日本全国に約 200 名 (令和 4 年 4 月現在) ※現在までの延べ会員数 700 名弱

- < 事 務 局 > 〒305-0042 茨城県つくば市下広岡 410-78
TEL : 029-828-6767 FAX : 03-6368-6058 E-mail : jimukyoku@fukuyakucare.org
勉強会の告知、大会についての詳細などは、服薬ケア医療学会ホームページ
URL : <http://www.fukuyaku.net/> にて公開中

- < 設 立 目 的 > この法人は薬剤師の資質向上を通して、医療全体の質的向上に寄与するために、服薬ケアの普及及び研究の発展を目指すとともに、会員相互の情報交換を行い、服薬ケアの実践のための知識と技術をともに高めることを目的とする。

- < 事 業 > この法人は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- (1) 学術集会の開催
 - (2) セミナーや研修会、ワークショップ等の開催
 - (3) 機関紙その他刊行物の発行事業
 - (4) 認定薬剤師・認定薬局等の認定
 - (5) その他、本学会の目的を達成するために必要な事業

< 最近の勉強会等開催実績 >

平成 14 年 12 月に、旧服薬ケア研究会が第 1 回例会を茨城県つくば市で開催して以来、全国各地で積極的に勉強会、講演会などを行っております。
これまでの勉強会開催回数：約 240 回ほど

(以下令和 3 年度開催勉強会一覧)

- 6 月 13 日 (日) 誰でもわかる！抗がん剤の基礎連続講座②
～代謝拮抗薬の基礎～
- 7 月 22 日 (日) 第 40 回本物の薬剤師！養成講座
添付文書&インタビューフォーム読解
～ミネプロ (選択的 MR 受容体ブロッカー) ～
- 8 月 1 日 (日) 第 41 回本物の薬剤師！養成講座
～イメージで捉える薬物動態学～
- 9 月 5 日 (日) 誰でもわかる！抗がん剤の基礎連続講座③
～アルキル化薬～
- 9 月 26 日 (日) 第 42 回「本物の薬剤師！」養成講座
患者の病状がわかる！自分で読む検査値 (1)
～腎機能を示す検査値～

- 10月31日(日) 服薬ケア医療学会 第64回例会
「頭の中を POS にする」ための服薬ケアステップ特別講義 (症例#29)
- 11月21日(日) 一般社団法人服薬ケア医療学会設立記念 特別講演会
薬剤師が取り組むポリファーマシー
- 12月12日(日) 第43回「本物の薬剤師！」養成講座
薬のパンフレット徹底読解 もう騙されない！統計学のワナ
～トリンテリックス～
- 1月23日(日) 第44回「本物の薬剤師！」養成講座
個別指導で慌てない薬歴の書き方&薬歴添削
- 2月13日(日) 誰でもわかる！抗がん剤の基礎 連続講座第4回
～微小管阻害剤・白金製剤～
- 3月6日(日) 第45回「本物の薬剤師！」養成講座
患者の病状がわかる！自分で読む検査値(2)
～ルーチン検査(1)～
- 3月27日(日) 服薬ケア医療学会 第65回例会
「頭の中を POS にする」ための服薬ケアステップ特別講義 (症例#30)

< 学術大会 >

※近年の詳細は別紙参照

- 第1回大会 場所：東京都立産業貿易センター浜松町館
テーマ：「薬剤師の未来を切り拓こう！」
- 第2回大会 場所：兵庫県民会館 パルテホール
テーマ：「本質の追求～限りなき成長のために～」
- 第3回大会 場所：昭和大学旗の台キャンパス
テーマ：「服薬ケアとの出会い～医療者としての自己確立～」
- 第4回大会 場所：熊本大学薬学部
テーマ：「薬剤師の医療のために ～Skill is Blindness～」
- 第5回大会 場所：帝京大学薬学部
テーマ：「踏み出せあなたの一步～本物の医療を目指して」
- 第6回大会 場所：名城大学薬学部
テーマ：かかりつけ薬剤師への道
～服薬ケアコミュニケーションを学ぼう！～
- 第7回大会 場所：昭和大学 薬学部
テーマ：「あたりまえのことを全員がハイレベルで行えば世界は変えられる」
- 第8回大会 場所：東北大学片平さくらホール
テーマ：「圧倒的に支持を得るかかりつけ薬剤師への道」
～成功するまであきらめない～
- 第9回大会 場所：東邦大学 薬学部
テーマ：「私たちのゴールは、患者さんの笑顔です。」
～笑顔を引き出す医療を目指して～
- 第10回大会 場所：としま区民センター 多目的ホール
テーマ：「真の患者の為の医療を求めて」
- 第11回大会 場所：名古屋市公会堂
テーマ：「患者に寄り添う医療者をめざして」

< 発行紙 >

年に数回ニュースレターを発行し、活動報告や、実践報告を会員にお知らせし、情報の共有をはかっています。

< SNS >

Facebook・twitter・LINEなどで情報の発信

第47回「本物の薬剤師！」養成講座

添付文書 & IF徹底読解#7

“眺めるだけ”から“わかる”に変わる！

～ 読解と実践のコツ～

7月31日  日本薬剤師研修
センター認定研修 **3**単位

10:00-16:30 本会場 先着 **40**名
オンライン無制限

会場：横浜市旭公会堂 第一会議室
〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰1-4-12
旭区総合庁舎4階

参加費：会員3,500円、非会員5,000円、
(税別) 学生2,000円 ※入金にて正式受付

添付文書とインタビューフォームの正しい読み方とともに、生理・病理・薬理を踏まえた、資料の正しい読み方を徹底的に解説します！

添付文書とIFをサッと見ただけで**“誰でも”“添付文書が読みこなせるようになる！”**のです。学校では教えてくれない「薬剤師のデータの読み方」がここにあります。

お申込

03-6368-6058までFAXにて。または、**同内容を jimukyoku@fukuyakucare.org**までメールにて

申込み
フォーム



◆参加会場 ◆薬剤師登録番号

[本会場 ・ オンライン]

※会員は左半分のみ、非会員は全て記入して下さい

◆勤務先

◆氏名・(ふりがな)

()

◆住所 [自宅 ・ 勤務先]

〒

◆メールアドレス

◆FAX [自宅 ・ 勤務先]

◆TEL [携帯 ・ 自宅 ・ 勤務先]

◆服薬ケア研究会の会員ですか？

[はい：会員番号 _____ ・ いいえ]

◆同時入会を希望しますか？

[はい ・ いいえ]

※同時入会されますと、参加費が会員料金になります。

オンライン参加：服薬ケア医療学会ホームページ内の「オンライン参加について」をお読みいただき内容をご了承の上お申込み下さい。非会員の方は別途web配信料500円をいただきます。

参加申込：上記をご記入の上、事務局までメールまたはFAXをお送りください。入金方法等をご案内いたしますので返信先（メールアドレス・FAX）を必ずご記入下さい。

3日経過しても連絡がない場合はお手数ですが事務局までご連絡下さい。

服薬ケア医療学会会事務局

メール jimukyoku@fukuyakucare.org

FAX 03-6368-6058